○議長(前原英石君) ただいまの出席議員数は7人です。定足数に達していますので、 休憩前に引き続き会議を開きます。

2番 古川元規君。

○2番(古川元規君) 2番古川元規です。

まずは、先日ご逝去をされました前早川教育長の生前のご実績と舟橋村への貢献に敬 意を表するとともに、深く哀悼の意を示させていただければというふうに思います。

同じく先日、竹鼻環境保全会が富山県から表彰されまして、それも前早川教育長のご 理解と活動のたまものではないのかなというふうに思いますし、共に公園の草刈りをした日々、また懐かしく思っております。

さて、私からは通告のとおり 2 点、除雪業務についての質問をさせていただければというふうに思っております。

除雪業務委託における基本待機保証につきましてでございます。

昨今、暖冬傾向にありますが、そしてまた本年も暖冬の予測というふうにされておりますが、一方では暖冬であっても急に多量の降雪に見舞われる、いわゆるどか雪というものには注意していかなければならないというふうに警鐘も鳴らされております。

このように異常気象が恒常化しているにもかかわらず、これまで除雪業務を主に担ってきた建設業の人手不足、これに悩まされております。今後も、現状の除雪体制を維持し続けることができるかどうか未知数となってきているという話も聞いております。

例年、自民党青年局のほうと富山県建設業協会青年委員会との意見交換を行わせていただいておる中でも、国や県の除雪業務は基本待機保証がされているので、業者としても作業員の確保がしやすい。一方では、各市町村の除雪業務については、基本待機保証がないため除雪体制の維持が困難になってきているので、何とかしてくれないかという意見を、これは毎年同じようにいただいております。

また、待機保証がなされることで、これまで除雪業務を行うことが困難であったと、なかなか参入ができない、そのような個人や業者においてもその参入を促す、そのような効果が期待できるのではないかというふうに考えられます。

もちろん待機保証を行うことで多額の費用がかかることは想像に難くないことでは ございますが、それでも除雪体制の維持ができなくなり、有事の際には交通網の麻痺や 家屋の倒壊などの損失が発生し、村民の生命と財産に多大な影響を与える可能性があり ます。 富山市議会におきましても、新聞によれば、久保議員でしたか、が待機保証についての議論をしておられました。水面下ではそのような話をしているという話も聞いております。

当村におきましても、今から待機保証についての是非を、今年はもうあれかもしれないですけども、この是非について検討を進めていくべきであるというふうに考えます。 当局のお考えをお聞きしたいと思います。

2点目につきましてでございます。こちらも除雪業務の委託について、燃料費の高騰 とアドブルー補充についての質問をさせていただければというふうに思います。

除雪業務委託には、各重機の燃料やアドブルー、これは尿素水ですね、補充に関する 費用も含めたものとなっている、一括したものとなっていると思うんですけれども、昨 今の燃料費高騰につき、その負担も大きくなってきているというふうに聞いております。 また、最近では、環境配慮のため、重機にアドブルーの補充も必要となってきております。

それでも、アドブルーの補充の必要のない古い機械を使っている業者と新しい機械を 使っている業者で同等の金額ではちょっと不公平なのではないかというような声も除 雪業者のほうから聞いております。

その点を踏まえまして、本年における対応の現状と、それに併せて、今後の展望についてお聞かせいただければというふうに思います。

よろしくお願いいたします。

- ○議長(前原英石君) 生活環境課長 田中 勝君。
- ○生活環境課長(田中 勝君) 2番古川議員の除雪業務における基本待機保証についてお答えいたします。

私の考え方といたしまして、除雪業務は地域貢献、社会貢献で対応をいただいている という概念があります。真夜中の出動及び不定期な対応等、大きなご負担を担っていた だいており、除雪業者様に対しては敬意を払い、対応を心がけております。

舟橋村の現在の除雪体制についてでありますが、降雪予報の精度が向上していることから、夕方に除雪出動の可否を決定し、深夜 1 2 時頃に担当から業者等に電話連絡して出動要請を行っております。時間を拘束することはないため、待機時間はないものと考えております。

過去において、除雪業者と担当者が深夜の除雪出動の可否を検討したときは、協議し

た時間も出動したとみなして支給しておりました。

また、日中の急な降雪に対応する場合においても、待機に相当する時間については、 その時間分も請求していただくこととしております。

最近は、高齢化していくオペレーターさんの後継や協力していただける業者さんの減少が今後の課題となっております。新たな担い手の確保や道路改良等により、除雪区間の減少を検討してまいります。ただ、雪国の宿命で、機械除雪がなくなることはないと思っております。

続きまして、燃料費高騰とアドブルー補充についての質問にお答えいたします。

舟橋村で委託契約を行っている除雪作業は、県の単価を参考にしております。業者等が保有する機械を借り上げて作業を行う場合、支給される委託料の中に燃料費を積算した項目があります。その中には、油脂類及び消耗品類を含むとあります。よって、消耗品類にアドブルーは含まれており、計上されているという認識であります。

一方、役場が除雪機械を借り上げて業者に貸与する方式が最近は増えております。この貸与機については、排ガス対応・非対策等単価は別々に設定しておらず、委託料の中に含まれていないという解釈でございます。

村が貸与している機械は6台あり、そのうち3台はアドブルーを補充しなければならない機械となっております。委託料の中には含まれておりませんので、対象となっている機械の業者等から請求があった場合は、村で支払いたいと考えております。

今後も、議員ご指摘の待機保証を含め、オペレーターの業務軽減に向けて、作業を担う方の声を聞いて除雪業務を行ってまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げて、答弁とさせていただきます。

- 〇議長(前原英石君) 古川元規君。
- ○2番(古川元規君) 今ほどは、ご答弁ありがとうございます。

ちょっとよく理解できなかった部分がありまして。天気予報が向上してきている。これはいいことなんですけれども、深夜の12時に出動かどうかを伝えていて、出動した場合は、その待機していた時間についても料金を支払っているというようなお話だったかと思うんですけど、じゃ0時まで待機して出動がなかった場合はどうなっているのかというのを確認させていただきたいのと、0時まで待機していることが待機じゃないですというような内容だったかと思うんですけど、いや、0時まで待機しているのは待機だと思うんですよね。例えば、私ごとであれですけど、お正月とかはやっぱりお酒を飲

みたいですし、お酒を飲まずに待機しているというだけでも、それはもう拘束時間だと 思うんです。どういう理解で今ほどの答弁だったのか、いま一度お尋ねしたいなという ふうに思います。

それと、燃料費とアドブルーの件なんですけれども、燃料費に含まれているということなんですけれども、業者によって算出される料金が違うということなのか。最後のほうに言われた、請求があった場合は払うけど、特にそこは標準のときには差別していないよということなのか、もう一度お聞かせいただければと思います。よろしくお願いします。

- ○議長(前原英石君) 生活環境課長 田中 勝君。
- 〇生活環境課長(田中 勝君) 古川議員さんの再質問にお答えします。

除雪体制についてでありますが、夕方に除雪出動の可否というのは内部だけの判断でございまして、私以下、課員とともに予報を見まして、今日は出そうだということを決定いたします。それで、業者さんには内々にお伝えするがですけど、そこでは、まだ出動するとかしないとかという話は出ておりません。実際、深夜12時過ぎに再度積雪を観測して、出てくださいというお願いを行っております。

これについて、その時間が待機ということになるかどうかというのは、ちょっと私どもとしては、時間を拘束しないということで、待機時間には当たらないものというふうに考えております。

あと、もう一点、アドブルーの件でございます。

アドブルーは今現在、除雪業者とオペレーターさんが、自前で用意される方は、燃料費と、油脂類の中に含まれるということで、一方、除雪機械を借り上げているほう、今、仏生寺の細川の左岸側に機械が置いてございます。6台ございまして、そのうち3台はアドブルー。昔の機械は、アドブルーは補充しなくても大丈夫ということで、それについて回収せんでもいいがですかという話をしても、そういう回収させる義務もないそうながですよ。結局、そっちの新しい3台のほうはアドブルー対応ということで補充をしなければいけないんですけど、その委託料の中に入っておりませんという解釈なんですよ。それで、除雪して、アドブルーは今補充されているんですけど、少なくなったりした場合、もし補充していただいた場合は、うちのほうからお金を出させていただくということで考えております。

以上になります。

- 〇議長(前原英石君) 古川元規君。
- ○2番(古川元規君) 再答弁、ありがとうございました。

その待機料については、解釈がちょっと違うんだなというのは感じたんですけれども、 そこら辺、ネックにならなければいいんですけれども、引き続き他の市町の流れ等も見ながら、またそこは継続的に検討を進めていっていただければなというふうに思います。 また、アドブルーについては、実際にちょっと不公平感があるという声を聞くという ことは、恐らくその支払うよということが、いまいち伝わってないのかなというふうに 思いますので、その辺またしっかりと業者さんに伝わるように考慮していただければなというふうに思います。

これは質問ではないので、意見として述べさせていただきます。ありがとうございました。